

9級

検定時間 40分



問題用紙を開いてはいけません。
声がかかるとは、問題用紙を開いてはいけません。

【注意】

1. 問題は3ページあり、ぜんぶで50問です。
2. 答えは、かならず解答用紙のきめられたところを書いてください。そのほかのところに書いたものは正答にできません。
3. しつもんはうけつけませんので、自分で考えて答えを書いてください。
4. しけんがおわったら、問題用紙と解答用紙はあつめます。
5. しけん中に気分がわるくなったり、何かあった場合には、しずかに手をあげてください。
6. しけんかいし 30分からは、おわったひとからへやを出ることができますが、しずかに手をあげて、問題用紙・解答用紙をつくえの上において、すぐにへやから出てください。

漢字習熟度検定

三 つぎの文の「」のカタカナを、かん字一字とひらがなで書きなさい。

- 1 つかれたので、「スコシ」やすもう。
- 2 ボールがひざに「アタル」。
- 3 できもしないことを「イウ」。
- 4 ちきゅうは「マルイ」。
- 5 がっこうに「カヨウ」。

四 つぎの文の「」のカタカナをかん字で書きなさい。

- 1 ドラマの「」をみる。
- 2 ラーメンにチャーシューを五「キ」れのせる。

五 つぎの文の「」のことばとはんたいのいみをもつ、にあてはまるかん字を書きなさい。(れい) 車は「左」、人は。

- 1 と「弟」。
- 2 「太」いだいこん、いごぼう。
- 3 「北」の空、の空。
- 4 「春」分の日、分の日。
- 5 せいとにえる、先生から「ならう」。

六 かん字には、(れい)にしめされているように「書きじゆん」があります。つぎの1、2、3のかん字の「太いところ」は何ばん目に書きますか。1、2、3などの数字で答えなさい。

(れい) 字「」

何ばん目か

- 1 歌
- 2 遠
- 3 船

第1回 漢字習熟度検定 試験問題

〔不許複製〕 2点×50問

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

一 つぎの文の「 」のかん字の読みをひらがなで書きなさい。

- 1 「算数」がとくいです。
- 2 「市長」にあう。
- 3 まとに「矢」がささる。
- 4 くじを「引」く。
- 5 「夏」はプールに入る。
- 6 「池」のまわりをはしる。
- 7 テストの「点数」がよい。
- 8 空に「星」が見える。
- 9 にもつが「多」い。
- 10 えんぴつを「買」う。

11 「外国」に行く。

12 「長」い線をひく。

13 「風」せんがわれてしまった。

14 二〇二〇年の「東京」オリンピックが
たのしみだ。

15 「回数」をかさねる。

16 「森」であそんだ。

17 そのことについて、「記」おくがない。

18 お「茶」をのむ。

19 パンを「半分」たべる。

20 あっという「間」のできごと。

二 つぎの文の「 」のカタカナをかん字で書きなさい。

- 1 とても「シンセツ」にしてもらう。
- 2 マンガを「ヨ」む。
- 3 「チュウコ」のマンションをかう。
- 4 明日は「イエ」にいる。
- 5 白い「コウマ」が生まれる。
- 6 「ニツコウ」がへやにさしこんだ。
- 7 ふえがなると「ドウジ」にはしりだした。
- 8 たんぼでお「コメ」をたくさんつくる。
- 9 「シキシ」にサインをもらう。
- 10 わしが大きく「ハ」ばたく。

11 おじさんが「シンブン」をはいたつする。

12 「イワ」のかげにさかながかくれている。

13 「ウシ」にエサをたべさせる。

14 「ゴウイン」なやり方。

15 大きな「タイフウ」がせっきんしている。